

# 完全単独無伴奏ライブ“El Solitario” vol.14

●ケナ奏者 YOSHIO 企画による完全無伴奏の実験ライブ！09年4月から実施、14回目はインド打楽器タブラなどのパーカッション奏者としてガチ有名な立岩潤三氏が伝説のライブハウス・神田「DECISION」での出会いをきっかけとして特別参戦！！

【立岩潤三プロフィール】…1966年徳島県生まれ。1981年よりドラムの演奏を始める。その後1985年よりドラムを坂田稔氏に師事。1993頃からインドの古典パーカッションであるタブラを始めとするハンド・パーカッションの演奏を始める。同1993年からタブラを吉見正樹氏/インド音楽をアミットロイ氏に、2006年に渡印し Ud. Alla Rakha/Ud. Zakir Hussain の直系のパンジャビ流派のタブラプレイヤーPrafulla Athalye に師事。

アラブ古典音楽を中心に演奏するバンド「スパイラル・トーンズ」主催、ポチャカイテマルコ（2000年/2001年にサムラ・ママス・マンナのラーシュ・ホルメルと共演、2001.11月1stCD発売、2004.11.32ndCD「LAYA」発売）、M.O.N.（北インド音楽ユニット、2001.9月CD発売）、GHOST（2002年10月にU.S.A.ツアー、2003年5月にスコットランドでのライブ、2004年1月に7th Album “Hypnotic Underworld” 発売、2004年9～10月にUSA横断ツアー、2006年4月にプロビデンスで単発ライブ）、Yae（加藤登紀子の次女）、Alaya Vijana（Guest Vo=UAを迎え2004年2月に渋谷/心齋橋クアトロにてライブを行う）、おちあいさとこ、さがゆき、Soul Mates（2003年7月にスペイン・バルセロナにて4日間連続公演）、竹本ひろみ&Ku-Lan（2002年7月にオムニバスCD発売）、エレファント・トーク（1stCD2003.12.5発売）、チャンプラー（高円寺百景の坂元健吾氏や舞踏家・伊藤虹等とのコラボレーション）愚弁、シェルパ、クレヨン社、よねたまみほ等で Drums/Perc を担当。レコーディングにおいても UA、レピッシュ、360° Records の Amephone 氏の作品への参加、ベツニナンモ・クレズマーの Tp 奏者細川玄氏、マウイザフーン（バンブーサクソ）のときゆうじ氏等、各種 TVCF、RCF 等多ジャンルに渡る。

他にもインド古典音楽、アラブ古典/ベリーダンス音楽分野でのさまざまな演奏、またコラボレーションにおいては、インドネシア舞踏、日本舞踊箏、尺八、津軽三味線、雅楽笛、笙との共演など。さらに CM 音楽を手がけたり、DTM 関連の書籍を出版 MIDI データ制作、シンセサイザー・ヴォイシング・アドヴァイザー、デモンストレーター等も行う。現在、読売カルチャースクールや各種学校やスタジオでドラム/パーカッション講師も務める。  
[ホームページ <http://members.jcom.home.ne.jp/tanc/>]

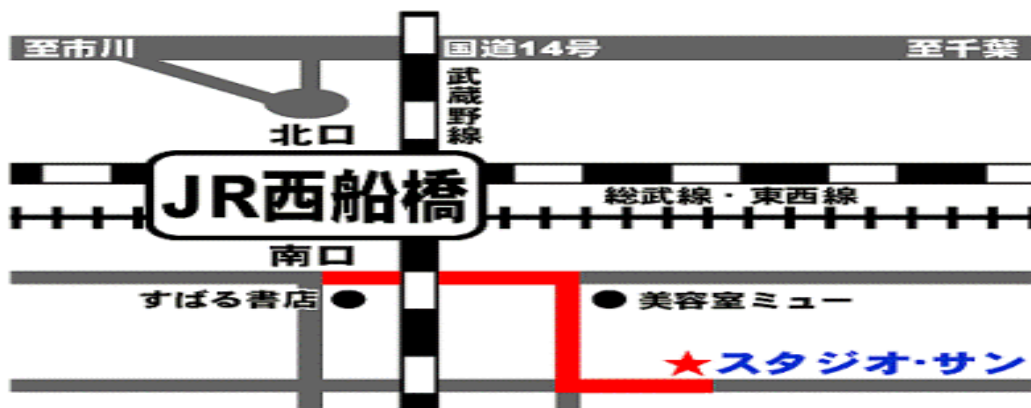
日時：2012年8/4（土）15:30～16:15（終了時間は予定）（開場 15:10）

※終了後楽器ご持参の方とのフリーセッション（～16:50）、希望者と格安で討論雑談会を予定

場所：西船橋：スタジオ SUN A スタジオ（JR 総武線・地下鉄東西線西船橋駅徒歩3分、下の地図参照。東京ないし大手町から30分程度。スタジオに入ったら手前すぐ左のスタジオへどうぞ）

入場料：700円（当日精算）

問い合わせ先：YOSHIO（090-5198-3768、[yoshiomizo@hotmail.com](mailto:yoshiomizo@hotmail.com)）



※YOSHIO の BLOG もぜひご覧ください！（<http://yoshioquena.cocolog-nifty.com/>）